

工作機械工業 収益状況集計

(2021年度 第1四半期)

会員企業のうち2021年8月末迄に2021年度第1四半期決算を公表している専業比率30%以上の上場企業15社を集計。集計調査対象企業における専業比率は82.4%。なお、今期は専業比率が30%以下の1社を対象外とし、前年度から1社減の15社で集計した。

1. 連結決算の概要

表1 連結決算の概要 (15社)

(単位:百万円・%)

	21年度 I 期		20年度 I 期
		前年同期比	
売上高	148,452	+28.3	115,748
売上総利益	40,754	+33.3	30,584
売上総利益率	27.5		26.4
営業利益	5,648	—	△1,333
営業利益率	3.8		△1.2
経常利益	8,117	—	△579
経常利益率	5.5		△0.5
当期利益	5,338	—	△2,285
当期利益率	3.6		△2.0
総資産	1,023,541	+8.1	946,533
純資産	615,420	+6.0	580,646
自己資本比率	60.1		61.3
自己資本当期純利益率 (ROE)	3.5		△1.6

(注) 自己資本当期純利益率 (ROE) は年率換算値

表2 損益状況一覧 (連結・前年同期比) (15社)

(単位:社)

	増加	減少	合計
売上高	12	3	15
売上総利益	11 (0)	4 (0)	14 (0)
営業利益	9 (2)	6 (1)	14 (3)
経常利益	11 (2)	4 (1)	14 (3)
当期利益	11 (2)	4 (1)	14 (3)

※()内の数字は、赤字企業数。赤字幅が縮小した場合は「増加」、赤字幅が拡大した場合は「減少」となる。

2. 2021年度通期見通しの概要

表3 【第1四半期時点】連結業績予想の概要（15社）

（単位：百万円・％）

	2021年度通期見通し			2020年度実績
	2020年度末時点	第1四半期時点	前年度比	金額、比率
売上高	631,679	659,279	+22.4	538,448
営業利益	30,950	37,660	+303.0	9,345
営業利益率	4.9	5.7		1.7
経常利益	32,319	39,569	+179.1	14,179
経常利益率	5.1	6.0		2.6
当期利益	20,854	26,564	+499.9	4,428
当期利益率	3.3	4.0		0.8

表4 【第1四半期時点】連結業績予想の増減（売上高、経常利益）（15社）

通 期 (対前年度比)	増収増益	10 社 (増減なし)	増収減益	2 社 (増減なし)
		減収増益	0 社 (増減なし)	減収減益

※（ ）内は、2020年度末時点予想からの増減社数

◎2020年度末時点からの修正理由

【売上高、経常利益ともに上方修正・・・3社】

- 部品加工関連事業について、本社および現地法人ともに客先からの仕事量増加が見込まれ、前回発表予想比、増収増益を見込む。工作機械関連事業については、売上高は想定通り推移する見込みだが、現地法人において若干の増益が見込まれると予想。
- 第1四半期の受注がアジアを中心として期初の想定を大きく上回り、第2四半期の受注も高水準となる見通しのため、通期の業績予想を修正。
- 第2四半期連結累計期間の業績について、特機事業は主に米国市場はフードデリバリー向けに、国内市場ではmPOS向けにそれぞれ需要が好調に推移し、また主力の工作機械事業においては、中国市場では自動車向けなどで高水準の需要が続いており、欧米市場も需要が回復してきていることから、売上、利益ともに当初予想を上回る見込み。通期業績予想については、特機事業及び工作機械事業ともに部材の調達状況やコロナ禍における物流の遅延等、先行き不透明な要素が散見されることから、現時点では当初予想に第2四半期の増加分等を反映した予想値としている。

【売上高を上方修正、経常利益を下方修正・・・1社】

- 第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が概ね予想通りに推移しているものの、販売価格の低下に加え、原材料価格の高騰、輸送コスト上昇の影響を受け、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益いずれも当初の業績予想を下回る見込み。また通期の業績についても、売上高は当初予想を上回る見込みであるが、原材料価格の高騰、輸送コストの上昇が引続き予想されることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正。

3. 工作機械事業セグメントの概要

表5 工作機械事業セグメントの概要 (15社)

(単位:百万円・%)

	21年度 I 期		20年度 I 期
		前年同期比	
売上高	122,294	+32.1	92,555
営業利益	4,619	—	△1,144
営業利益率	3.8		△1.2
専業比率	82.4		80.0

表6 【参考】工作機械事業セグメントの概要 (25社)

(単位:百万円・%)

	21年度 I 期		20年度 I 期
		前年同期比	
売上高	173,271	+27.9	135,490
営業利益	7,876	—	△447
営業利益率	4.5		△0.3
専業比率	30.6		26.6

※表5の対象企業15社に加え、セグメント情報を公表している
専業比率30%以下の会員企業10社を加えた25社で集計

【調査対象会員企業 (順不同)】

(専業比率30%以上の集計対象企業)

エンシュウ株式会社
 浜井産業株式会社
 豊和工業株式会社
 小池酸素工業株式会社
 株式会社牧野フライス製作所
 株式会社岡本工作機械製作所
 OKK株式会社
 オークマ株式会社
 西部電機株式会社
 株式会社ソディック
 スター精密株式会社
 株式会社太陽工機
 高松機械工業株式会社
 株式会社滝澤鉄工所
 株式会社和井田製作所

(専業比率30%以下の集計対象企業)

シチズンマシナリー株式会社 (シチズン時計株式会社)
 株式会社FUJI
 株式会社不二越
 倉敷機械株式会社 (倉敷紡績株式会社)
 黒田精工株式会社
 ミロク機械株式会社 (株式会社ミロク)
 株式会社三井ハイテック
 株式会社オーエム製作所 (ダイワボウホールディングス)
 株式会社桜井製作所
 芝浦機械株式会社